

クロスワードタイム

「想定外」ばかりの大変な毎日ですが、皆さん十分お気を付けてください。
二重枠の言葉を並び替えると答えが出ます。答え、郵便番号、住所、氏名、加盟組合、Compass の感想を記入し、はがきかメールでご応募ください。正解者の中から抽選で 30 名様にクオカードを贈呈します。

■メ切:10月22日(金) ■宛先:mail → info@nikkenkyo.jp はがき → 〒169-0075 新宿区高田馬場1-31-16 ワイム高田馬場ビル3F 日建協クロスワード係

ヒント: 富山県では、獅子舞が集落を廻るそうです。

1	2	3	4	5	6	7		
8				9				10
11			12	13				14
15		16		17				18
		19	20				21	
22	23					24		
25				26		27		
28				29	30			31
	32						33	
34				35				

ヨコのカギ

- 「大喜利」の演目で、言葉遊びの一つ。お題を決めてそれぞれを頭文字にして文章を作る。
- ドイツの作曲家ベートーヴェンの交響曲第5番。
- 普通に言われていることとは違う珍しい話。
- 漢字で「海馬」と書く、アシカ科の中で体が一番大きい。
- 円とドル、円とユーロなど、外国の通貨を金融機関を通じて交換すること。
- 物事の程度。ほどあい。
- 1996年に発売。山崎まさよしが作詞作曲し、SMAPがカバーした曲名。
- 口・鼻から空気を吸ったり吐いたりすること。
- 武家時代、出陣に際して行われた儀式。
- 古代ローマ人の用いた言語。ローマ・カトリック教会の公用語として今日まで保たれ、また、ヨーロッパの共通の文語としても中世から近世の初めまで用いられた。
- 銀行などの金融機関に金銭を預けること。また、その金銭。
- ジーンズに使われている青色の染料。インド産の藍(あし)から採取していたことが、この名の由来。
- 外敵や災害を防ぐための備えをすること。また、その備え。
- 食器類をふく布。
- ボクシングなどのスポーツで、競技者が口に入れて、歯や口の中の損傷を防ぐための用具。
- 高い所へ登るとき、足を掛けて助けとする所。転じて物事のきっかけ。
- 家や部屋の借り賃。
- 物の裏側の面。
- ライフルやピストルから弾丸を発射し得点を競う競技。

タテのカギ

- 屋外での生活。キャンプ・山登りなど自然に親しむ生活。
- 「室内」「屋内」を英語で言うと?
- 「〇干し」「〇酒」「〇に驚(うつく)す」。
- 20世紀、35ミリフィルムの連続写真をスクリーンに映し出すのが主流だったが、2000年からデジタルシネマが活発になり、2005年から3D(立体)が登場した。
- 「心理」「心理学」を英語で言うと?
- 十分(じゅうぶん)に一厘だけ足りない意から、ほとんど完全に近いこと。九分どおり。
- カルチャーを翻訳した言葉。
- 貝塚・古墳・集落跡など、過去の人類の生活・活動のあと。
- 施設や設備などを、ほかの場所へ移して設置すること。
- 常夏の島ハワイを代表する海岸。ダイヤモンドヘッドが有名。
- 無言のうち心か通じ合うこと。
- オオクワ○○○は沖縄県の河川では生息数が多く、スポーツフィッシングの対象魚として注目されている。
- すりおろした生姜に醤油・酒・みりんなどを合わせたたれを、肉にからめて焼いた料理。
- 日が照っているのに雨が降ること。
- だまして人目を欺くこと。でまかせを言って真実を隠すこと。
- 親分。親玉。顔役。
- 売りに出ている家。
- にぶくなること。また、にぶくすること。

Vol.824クロスワード 正解と当選

答えは「**クラスガエ(クラス替え)**」でした。

アイロンプリント	シ				
ク	カン	ロ	ス	イク	サ
セイ	ソウ	ペ	ニ	シ	リン
ス	ウ	マ	ク	ラ	オカ
カイ	マ	ト	メ	ガ	ネ
イス	ラ	エ	ル	ツ	カ
セ	カイ	ビ	ワ	コ	オイ
キン	セイ	タ	ス	ス	
ダン	シ	ガ	ラ	キ	ヤ
パ	ル	ス	オ	キ	シ
					メ
					タ
					ー

多数のご応募ありがとうございました。
次の当選者の方々にクオカードをお送りしました。

武田正典(アサヌマ)、伊藤昌子、倉持隼斗(安藤ハザマ)、石崎和也、伊藤梨香、上月勇一、山上龍造(奥村)、久保田尚義、西川裕子、矢木智子(鴻池)、亀田恵子(佐藤)、新家崇熙(鉄建)、酒井大樹、渡邊麻衣香(東洋)、高橋 篤、日向利行(戸田)、岩佐由紘、苅部靖志、佐野文音、萩原由美子、長谷則子(飛鳥)、池田佳南、熊沢奈弥、牧 知美、村松 透(西松)、吉岡幸稚子(JS)、峯 純子(ピーエス三菱)、竹田康孝(フジタ)、鈴木智筆(松村)、岡本雅世(横河) <敬称略>

編集後記

日建協第98回定期大会を8月3日に開催しました。

新型コロナウイルス感染症予防の観点から、Webも併用して行いました。大会は滞りなく終了し、新執行委員が選任されるとともに、活動方針等のすべての議案が承認され、2021年度の日建協活動がスタートしました。

大会の議案審議の場で参加者から出た意見や要望の中には、私たちの背中を力強く後押しするもの、新たなヒントや道筋を示してくれるものが多くあり、執行委員の一員として気持ちの引き締まる思いを抱きました。

今後もしばらくは様々な制約がある中ででの運営・組合活動を強いられることになるかと思いますが、組合員の皆さんの熱い思いを受け止め、働きやすい職場や魅力ある建設産業の実現にむけた取り組みに注力していきます。ご支援・ご協力をよろしくお願ひします。

機関誌「Compass」は、組合員の皆さんに日建協活動への理解をより深めていただくための重要な広報媒体です。皆さんのニーズに的確に応える機関誌となるよう努力していきますので、ぜひご愛読のほどよろしくお願い致します。

もや 筋い

私は昔から絵が好きだ。小さいころはラッセンの絵が好きで、ラッセンのジグソーパズルを解いていた。アルフォンス・ミュシャにハマった時期もあった。画集も買ったことがある。高校生のときは、教科書に西洋美術などが載っているという理由で世界史を選んでいた。

ただ、好きだからといって絵がうまい訳でもなく、センスがあるわけでもない。某テレビ番組の絵心がない方々には、一方的ではあるが共感しかない。あの企画のすごいところは絵心がない人が苦手とする部分をピンポイントで狙っているところだと思う。なので、私からすると毎回難しいお題だなと感じている。

話は変わるが、学生のころ、徳島県にある大塚国際美術館に行ったことがある。数年前の大晦日の歌番組で、あるアーティストが生中継で出演した際の

継地としても話題になった場所である。

世界中の名画を陶板で複製し、展示している。色彩などが忠実に再現されているので展示されている作品は美しかった。また、陶板で複製されているため、館内での写真撮影が可能というところもこの美術館ならではのところ。作品数が1,000点以上あり、じっくり作品を観ようとすると半日かかるくらい館内は広かった。様々な画家の作品が一つの美術館で観られるため、非常に有意義な時間を過ごせた。

作品の時代背景や画家について詳しく知っているわけではないので、アートについて勉強すればもっと面白くなるんだろうと思う。また行ってみたい。ただ、以前より足腰に負担がかかる体型になってしまったので全部回りきれぬかが心配である。

(絵心がほしい人)